2022 年度歴史地震研究会 第 4 回幹事会議事録

場所:オンライン会議

日時:2023年4月18日(水) 17:00~18:40

出席者:松浦(会長),堀川(副会長),諸井(財政),萬年(行事),加納(編集出版),室谷(広報),中村(監査),

欠席者:植竹(監査)

1. 入退会者の承認及び 2021 年度会費受取状況 (2022 年 4 月 26 日~2022 年 6 月 21 日) (財政)

- ✓ 新規入会者2名,2022年度末退会者2名,2022年度休会者0名,2019年度以降の除名復活1名 →新規入会者と復活を承認(現会員総数267名)
- ✓ 登録内容変更6名
- ✓ 2022 年度会費受取状況 219 名(未納 48 名) →5 月以降に督促の予定
- ✓ 2021 年度会費 266 名 (2022 年度特典停止 10 名)
- ✓ 2023 年度会費 4 名納入済

2. 2023 年小田原大会準備状況について(行事)

- ✓ 各種申込みの方法(申込みフォーム)について確認
- ✓ 公開講演会のタイトル,時間割,司会,小田原市との調整状況について確認
- ✓ 巡検のルート、懇親会の場所および料金等を確認
 - →大会の案内では6~8 千円と案内することを決定
 - →各種申込みフォームが確定してからホームページに案内を掲載し会員メーリスに配信すること を決定
- ✓ 予稿集原稿の集め方、巡検の保険、行事委員メーリスの作成について確認

3. 「歴史地震」38号の編集について(編集出版)

- ✓ 38 号編集状況:論説 9, 資料 8, 報告 4, 訂正 0, 要旨 26, 総ページ数 266(見込み)
- ✓ 編集作業の進捗状況と今後の予定について報告
- ✓ 見積りについて値上がりする予定であることを説明 →見積確認後に前田印刷に発注予定
- ✔ 発行部数を 420 部とすることについて説明
- ✓ 送付先リスト、会費払込票、著者贈呈用冊子について確認
- ✓ 著者贈呈用冊子については例年千円(会員のバックナンバーの値段)としているが値上げの可能性があることを説明

4. 広報活動について(広報)

- ✔ 各メーリングリストの管理・編集・追加を実施
- ✓ 研究会用 Google アカウントを作成したことを報告(ひとまず広報管理とする)
- ✓ webmaster 宛メールへの対応3件
- ✓ 今後、メーリングリスト、苫小牧市公開講演会の動画の公開、行事委員の ML の作成、小田原大会 開催情報(第1報)の Web 掲載、各所への広報を行う

5. 功績賞の選考について

- ✓ 本幹事会前に功績賞選考委員会が開かれ1名を選考したことを報告 →幹事会で承認される
- ✓ 賞状の文面の作成、業者への発注を行うことを確認

6. その他

- ✔ 国土地理院からの依頼について検討(『地図にみる関東大震災』について) →著者に連絡をとる
- ✔ 学術著作権協会からの入金について →雑収入として通常会計に繰り入れることを決定
- ✔ メディア対応について報告
- ✓ 2024年および2025年大会の開催場所等について
- ✓ 国会図書館の WARP への登録について報告 →ホームページを整理することを確認
- ✓ 研究会の印鑑(電子印)について確認
- ✓ 会員で連絡先の変更等が発生したものの情報収集について →ホームページに案内を掲載

○次回幹事会は6月頃の予定 (オンライン開催)

以上